

# 新林公園の初夏の花

2008年4月

新林公園みどりの会 黒澤 隆



**ツクバキンモンソウ (シソ科)**  
キラソウの仲間で白花です。



**ムラサキケマン (ケシ科)** やや  
湿った林床を紅紫色に彩ります。



**ウラシマソウ (サトイモ科)** 浦島太郎  
が長い釣り糸を垂れています。



**ホウチャクソウ (ユリ科)** ホウチ  
ャク (宝鐸) とは仏塔の軒に吊る  
す大型の風鈴のこと。この山には  
毎年たくさん出ます。



**ケツネノボタン (キンポウゲ  
科)** 毛が多く葉が牡丹似です。



**フタリシズカ (センリョウ科)**  
二人の静御前です。



**カキドオシ (シソ科)** 垣根を通り抜けて  
広がります。葉はいい香りがします。



**ハンショウヅル (キンポウゲ科)**  
半鐘形の花を咲かせた後、種子  
には長くて白い毛がつきます。



**オオツクバネウツギ (スイカズラ科)**  
花の後も 5 枚のガク片が衝羽根のように残ります。



**コゴメウツギ (バラ科)** 米粒のような小さな花をたくさんつけます。



**マルバウツギ (ユキノシタ科)** この山の林床に最もたくさん見られるウツギです。



**ハコネウツギ (スイカズラ科)**  
花の色は白から紅色に変わります。



**カマツカ (バラ科)** 材が固く丈夫なので鎌の柄にしました。別名はウシコロシ (牛殺し)。



**ヒメコウゾ (クワ科)** 桑の木の仲間の低木。写真の花は手前が雄花で、奥が雌花です。甘くて美味しい実をつけます。